

1 号様式

記録者 事務局次長兼議事調査係長 齊藤 美穂

教育、民生常任委員会記録

招集年月日	令和5年2月17日（金）
招集の場所	議員控室
開会	午前9時27分
出席者	委員長 柳田 政喜 副委員長 伊藤 牧世 委員 平吹 俊雄 委員 吉田 二郎 委員 鈴木 恵悦 委員 村松 秀雄 議長 鈴木 宏通
欠席者	なし
職務のため出席した者の職氏名	事務局次長兼議事調査係長 齊藤 美穂
協議事項	1) 研究テーマについて
その他	
閉会	午前10時48分

2号様式 協議の経過

	開会 午前9時27分
柳田委員長	皆さん準備よろしいですか。それではちょっと時間早いですけど始めさせていただきます。 ただいまより第16回教育、民生常任委員会のほう開催させていただきます。座って進めさせていただきます。ただいまの出席委員6名でありますので本委員会は成立いたしております。 それでは前回に引き続き、早速、研究テーマについてという会議事項で進めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。 前回ですね研究テーマについてということで各委員に新たなテーマ、何取り組んだらいいかという意見をいただきまして、その中で、ごみ関係、子ども関係に関するもの多数意見いただきました。それで子ども関係について、子育て関係についてをテーマにしていきたいということで、皆様に、テーマを考えてきていただきたいということで、前回終わらせていただいております。 今回、皆様一人一人から、まず最初に、子ども、子育て関係についてのテーマ、こういうのがいいんじゃないかという提案をいただきたいと思っておりますけどよろしいですか。 (「はい」の声あり) それではそれで進めさせていただきます。どうしましょう、平吹さんからお願いしていいですか。 (「はい」の声あり) 平吹委員からお願いします。
平吹委員	前回も話をしたとおり、今はやはり少子化っていう問題で、政府も異次元の少子化対策をと強い意識をもって進めているようでありますので、私もやっぱりその一環としてね、いろいろテレビとかそういう報道なんか聞くと、やはり給食費、給食ですね給食費無料化という今後、大分叫ばれてくるのかなと思っております。そういう中で、給食費を含んだ、それに関係するそういう事業を進めたらどうかと思っております。給食費を含めたね、給食に関する事業ですね。
柳田委員長	無料化を含めた給食事業ということでよろしいですね。 (「はい」の声あり) ありがとうございます。 続きまして鈴木委員のほうからお願いします。
鈴木委員	子育てっていう、前回絞られたわけですが、子育てそのものが、かなり大きいものが含まれておりまして、今、平吹委員が言われたとおり、国でも異次元の少子化対策をするということで、国策でこれから大きく変わってくるだろうという認識を持っております。それで子育ての中に、ちょっと私もちょっと調べてみまして、大学の先生の中島史陽さんっていうのかな大学の先生の論文をちょっと、手元にあるんですけど

	も、これをずっと読んだ中でやはり国策は国策としてそれはやるんだけど、それぞれの地方の自治体で、貧困について大きく数字的にも違っているわけですね、県ごとに。多分、市町村レベルでも違うんじゃないかということで、それであれば、美里町として貧困率を下げるとかね、それは取れるものになるのかなと私は認識持ったので、先ほど話はちょっと耳に入ったんですけど、貧困、格差、その辺に絞ったらどうかなと思います。
柳田委員長	はい、ありがとうございます。 続きまして村松委員のほうからお願いします。
村松委員	はい。 私は、ちょっと狭めてですね。さっき鈴木委員が言った、貧困格差というのも関係すると思うんですけど、給食にも波及するのかなと思ってはいるんですけど。子ども食堂これが今、町でも社協がやっておるんですけども、実態はどうなのか、大崎市でもやっていますけども。なぜ今の世の中で子ども食堂というものがね出てきたのか。貧困というのが出てくるんだろうけど、なぜ御飯が食べられないのか、理由はいっぱいあるのでその辺を詰めていけば、例えば給食関係に波及して無償化というのもでてくるでしょうし。給食は平日のお昼だけですからね。休みの日のこういう子ども食堂、そういうものも取上げていったほうが良いと思っていました。
柳田委員長	はい、ありがとうございます。 子ども食堂という形でいいですかね。 吉田委員お願いします。
吉田委員	私は給食費の無償化。近隣自治体でもぼちぼち出てきましたので、当然、本町でもやらないのっていうのは、住民からの声もあると思うんですが、予算的にはね大変な予算になるかと思いますけども、無償化に向けての研究テーマにしてほしいと思います。
柳田委員長	はい、ありがとうございます。 副委員長ありますか。
伊藤副委員長	子ども、子育てっていう範囲にすると非常に広がったので、ちょっと全体的なところとかは難しいかな。1番はやはり子どもの貧困というところは、気になってたんですがその中で、やはりテーマを絞って、1つくらいになるのかなと思いましたので、例えば先ほどの子ども食堂なら子ども食堂という形のほうが良いのかなと思いました。 そういったところからどうしても子どもの貧困対策っていうところは掲げながらその中の1つのテーマとして、子ども食堂の実態から先ほど村松委員がお話ししたような感じでそこがどういった問題があってそういったことになっているのか。ひいては給食問題にも関わってくるのかと思います。そもそもとしての貧困の実態を全体は把握出来ないと思い

	ますが、子ども食堂をターゲットにして、ひも解いてもいいのかなと。
柳田委員長	はい、ありがとうございます。 ただいま皆さんから意見をいただきました。大きく分けて2つに絞られたのかなと思います。現在の貧困格差による子ども食堂だったりその辺の部分と、あとは給食の無償化、その2点に絞られてきたのかなと思っています。 私個人としましても、子ども食堂、こちらのほうにポイントを絞っていかねければ1年間で終わらないのかなと思っています。給食費無償化と子ども食堂2本立てでちょっと皆さんのほうで、いろいろお話をしながら、テーマを決めていきたいと思います。その間暫時休憩いたします。 休憩いたします。
	休憩 午前 9時36分 再開 午前10時37分
柳田委員長	再開いたします。 ただいま休憩中に皆さんのほうから、新しい研究テーマにつきまして意見をいただきました。給食費の無償化と子どもの貧困に関する食事の状況ということで、検討させていただきました。 その中で、子どもの貧困と食事というテーマに皆さんで話し合って決定いたしましたので、新しい研究テーマとさせていただきます。よろしいでしょうか。 (「はい」の声あり) それでは、新しいテーマは「子どもの貧困と食事」ということにさせていただきます。研究テーマにつきましては以上になります。今後これにつきまして、皆さんと検討していきたいと思います。 休憩いたします。
	休憩 午前10時38分 再開 午前10時45分
柳田委員長	再開いたします。 今後の進め方ではありますが、もうすぐ3月会議が始まります。予算審査でございます。常任委員会のメンバーが分科会で一緒になりますのでその中で、次回の日程、流れ等を決めていきたいと思います。予算審査の中で今回のテーマに関係する担当課がきますので、いただける資料等がありましたらもらって、皆さんにお配りして次回以降につなげていきたいと思いますがよろしいでしょうか。 (「はい」の声あり) それでは今後の進め方については、今説明したとおりとさせていただきます。本日の会議事項は以上でよろしいですか。 (「はい」の声あり)

	それではその他に移ります。その他ですが常任委員会報告書を前回少し皆さんに添削していただきまして、修正版のほうをお手元に配付してあります。こちらはこのままでよろしいでしょうか。 (「はい」の声あり) これまだ議長に提出してないんですよね。
齊藤次長	今日の日付にしておりますので、確認が取れましたらこの後提出したいと思います。
柳田委員長	では、これで提出していただいて、議運で決まった日程で委員長報告、その口述につきましては副委員長と相談したうえで委員長報告前に皆様のお手元に配付して一読していただく形を取りたいと思いますがよろしいですか。 (「はい」の声あり) それではそのような形にさせていただきます。 本日の内容については以上ですが、事務局からその他ございますか。 (「ないです」の声あり) 皆さんから何かありますか。 (「ありません」の声あり) それでは、最後に副委員長から閉会の挨拶をいただいて終わりにしたいと思います。
伊藤副委員長	大変お疲れさまでした。テーマ「子どもの貧困と食事」ということで決定しましたので、それに関するいろいろな情報を委員各位提供できる形を整えつつ、また教育委員会、子ども家庭課、社会福祉協議会等の資料等も集めながらこれから皆さんと一緒に勉強できればいいなと思っています。 本日は大変お疲れさまでした。
	閉会 午前10時48分

会議の経過を記載して相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和5年2月17日

教育、民生常任委員会

委員長